いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

情婦マノン
郷内 第二イワキ
十一月九日より一般公開
10 12 20 2 30 4 40 6

阿部候補の當選期す
自由黨支部大會で決議

自由黨平、石城兩支部大會は五日午後一時から本社ホールに開き縣教育委員の選擧その他に關し協議した、出席者は關内代議士、植田、星兩縣議金古平支部長、野崎、荻原兩顧問ら始め三十余名植田支部長座長席につき切迫した敎委選擧につき、關内連合支部長から概要左の如き經過報告があり結局わが黨としては公認候補阿部信義、安藤武、古張信二の三氏全獲主義であるが特に濱三郡は阿部信義候補を極力擁立當選を期することを滿場一致で可決、その他運動方法につき協議の結果選擧對策委員を委囑に決定午後二時半閉會した、關内連合支部長の經過報告の概要

わが黨としては最初公認候補は二名とする方針であつたが縣南方部の古張信二氏が縣南同志の推薦で出馬したいとの要望があり再度福島において役員會を開いた結果三名公認の止むなきに至りました、三名全獲は容易でない狀勢であるが地理的條件から濱三郡は阿部信義候補を極力援助することになりましたので擧黨一致皆樣の御聲援によつて當選させていただきたいと存じます

不在投票 市で十六名

縣敎育委員選擧の不在投票は六日平市では患者十名、旅行中の者二名、旅行に出る者四名の十六名となつている

兩者會合意見を交換 一兩日中 水道問題で

問題化した平市上水道問題に關し六日市水道特別調査委員小松氏ら四名は新設反對者の荻原義雄氏と會見の結果、一兩日中市公會堂において反對者十二名と特別調査委員十三名會合、水道新設に關する賛否の意見を鬪わすことになつた、果してどう云う結論に到達するか注目されて來た

四箇三分の契約書なし 調査の結果

水道問題を究明する市會特別調査委員會では二日馬目、花澤、國井、柏原、小松の五市議が好間村役場に熊谷助役と面談、四箇三分の契約に對する好間江筋組合と市當局双方の契約書、設計書、議事錄、報告書等を照し合せ調査した結果、大正十五年の一箇六分の契約以外に四箇三分に契約更新した事實を發見出來なかつた

菊花展開く 研を競う

平市、平菊花同好會主催、平レクリエーション協會、福島民報社後援で平市の菊花展覽會は三日から三丁目大通りに開かれているが大菊、盆栽、懸崖の作りの菊花約百五十點が展示され連日觀客で賑わつている、十二日まで行う豫定

狂犬豫防接種 十三日から

平保健所では第二期狂犬病豫防接種を十三日から十二日間次の日程で行う、該當は約七百頭である

十三日平市、十四日泉村、十五日渡邊村、十六日磐崎村、十七日山田村、十八日上遠野村、二十日入遠野村二十一日田人村、二十二日川部村、二十四日三阪、澤渡、二十五日永戸、箕輪、二十七日川前村

パン麵業者の追加登錄 十五日締切

平市商工課ではパン、麵小賣業者、製造販賣業者の追加登錄を行うが締切りは十五日迄前回は食糧配給公團の委託をうけて行つたが今度は缺格條件に該當せず、現在施設を有していることが適當と認めたもので十一月以降業務を營むことの出來るものに對して行うもの

染網法に一大發見
網の壽命二倍以上に 縣水試の研究實を結ぶ

小名濱町縣水產試驗場では二週間に一度の割で染替するイワシ揚繰網などの染網をもつと有効に輕い經費で濟むようにするため去る七月以來各種染網法による漁網抗張力について試驗中だつたがこの程「從來の柏樹皮とカッチによる染網法に重クローム酸加里を加えると十一週間目毎に染替だけで濟む上に網の壽命も二年のところこの方法によると五年近くはもつ」との結論を得たので近く各ハマに乘出し試驗結果の發表說明會を行うことになつた、從來の染網方法によるとイワシ揚繰網（七百五十貫）の一回の染替に要する費用は約十万円（人夫三百五十人、トラック十四台、燃料石炭七トン乃至五トンのほか染料など）も掛り二週間に一度の割で行わないと染料がぬけて網が弱りイワシ群に網が拔かれることがよくありこのため魚群を見ていても日乾作業などをしなければならないのが痛だつた、今度の新しい方法によると重クローム酸加里によつて染料の糟分の放散を防げまた一回の費用は今までの分に僅か二、三千円位の多い經費で濟むと云うところに狙があり、網の壽命を二倍以上にしただけでも網代二百五十万円は浮き、また染替の五回分五十万円が一回分の十万円に節約出來るだけでも大きな收穫である

宣傳普及を圖る 殊勲の菅野場長瀧内技師語る

この試驗は菅野場長が第一線に乘出し瀧内技師と協力して成果をあげたもので同水試では次の如く語る

今度の試驗は從來行われて來た柏樹皮とカッチ染によるもの、この方法に重クローム酸加里を加えたもの並に硫酸銅を加えたもの、右田氏式標準染、コールタール染の六種類を行つた結果得たもので操業經費の輕減の立場から立案した大いに宣傳普及に乘出す考えだが今後は網の中にある脂肪の脫出研究を續け更に有効な染網方法を普及するようにしたい

サンマ船の機關室燒く

五日午後五時頃、四ッ倉港に繫留中の四ッ倉町字新町漁業長谷川信次郎（六五）さん所有のサンマ船第二北洋丸（三〇屯）機關室から出火、同室を燒いただけで消し止めた、同室電氣のスイッチの切り忘れから加熱して機關の油に引火したもので損害調査中

サンマ船消息不明 岩手縣沖に出漁中

小名濱町觀音作吉田由吉氏所有底曳船第一光勝丸（四〇トン船長小山隆三氏以下二十三名乘組）は岩手縣宮古沖でサンマ漁に出漁中一日朝七時に無線連絡あつたままその後消息不明となつた、この爲小名濱海難救護會では六日朝緊急役員會を開き搜索班を作つて徹底的に調査する事に方針を決定午後から六名が三班に分れ陸路で釜石、宮古に夫々急行した

一方巡視船うづら（一二〇トン）にも船主關係者五名が乘込み同日午後五時現場に向け出港する事になつたが遭難說が強くなつているので乘組員の安否がきずかわれている

未亡人猫自殺 厭世から

小名濱町榮町元漁業會專務今野忠治氏未亡人德子（四六）さんは五日朝十時頃自宅で半身裸体となつて死んでいるのを附近の人が發見小名濱町署に屆出た

家の中が取亂してあつたので一時發行の疑が強かつたが局部に精液がなかつたのと、さる二日猫イラズ二十グラムを購入していることなどから、下宿人の水產高校生が土曜日で實家の植田町に歸つて留守だつた四日夜猫イラズをのんだものとわかつた

原因は二カ月程前夫と死別した上に子供がないので厭世自殺をしたもの

新築移轉御挨拶

このたび新築中の事務所が落成しましたので一丁目より移轉致しましたからお知らせ致します

平市中町六（平稅務署東隣り）
稅務代理士 坂井淸之助
電話五七四番

天氣予報 六日

【今晩】北乃至北東の風曇時々小雨もよう
【明日】北東の風弱晩曉により時雨日中曇りがち、海上は二、三日北乃至北東の風によりウネリがたつから小型船舶は御注意

少年十六名 銅線等盗む

好間村大字北好間字松坂十九日雇土工大友一昭（一八）外七名を初め好間中學校三年生八名、計十六名は去る六月から十月二十九日にわたり好間村隅田川炭鑛空山研線まき揚場附近から銅線、車輛、鐵屑等およそ六百貫を盗んだことが判り十一月二日平地區署に擧げられた

洗濯屋に賊 被害十二萬圓

内郷町大字綴字一ノ町洗濯業荻野寛（三五）さん方では五日朝二時ころ客から預り保管して置いた背廣外六十八點十二万円相當を盗まれ内郷町署に屆出た

哲學青年 鐵道自殺

錦町大倉字大島農業下山田賢藏さんの四男光雄（一九）は四日午後三時ころ家出、家人が行方搜査中のところ同夜十一時ころ同町縣作坤内の常磐線上りガード下から轢死体となつて發見された、同人は懷疑的哲學に凝りニヒルになつていたものである

家族慰安映畫會開催中 ヒルムに引火大混亂
三松炭鑛會館全燒 重輕者續出す

五日夜七時半頃、川部村小川三松炭鑛（社長内田愈氏）會館（建坪九十六坪）に觀衆五百余名を集めて勞務者及び家族慰安映畫の夕べを開催中、フイルムが切れつなぎ合わせ樣としたところフイルムに引火したので大混亂、瞬く間に會館を全燒、家財道具を搬出中の會館管理人松島忠重（二八）さんはガラスの破片で左足底に深さ五センチ長さ十センチ動脈切斷の重傷、また避難しようとした同字日雇片根ヨシ子（二三）さんは押しつぶされて骨盤龜裂の重傷を負つた外輕傷者數名を出した慘事を生んだ、會館は去る二十三年の六月バラックを改裝して炭鑛會館としたもので同夜は勿來町の花山興行社に頼んで佐藤映畫巡業部の來山を願い文化、ニュース映畫等を上映していたもので植田地區署では映寫技師を招喚して取調べ中である

トラック轉落 人夫一人重傷

四日午後八時五十分頃縣販運小高出張所トラック＝運轉手佐藤義助（三一）＝が内郷町から野菜五百貫を積んで歸る途中内郷町宮地内の小川に誤つて轉落同乘していた人夫小林榮吉（五〇）さんは十日間の重傷を負つた

平クＡが優勝
濱通りクラブ對抗庭球大會

平庭球クラブ主催の濱通り地區クラブ對抗庭球大會は五日磐女コートで行なわれた、午前十時プレー開始、この日は第五回國体秋季大會で全國征覇を遂げた千葉、大門組を初め東北軟庭の强豪平クラブ、濱通りの古河、呉羽、勿來、小名濱、小川などの新進古豪十二チーム、七十二名が參加折り惡く强風でボールが流され風上と風下のハンデキャップなどで手古ずらしたが熱戰の結果平クラブ（Ａ）チームが優勝午後五時幕を閉じた、成績次の通り

△準決勝
平クラブＡ３−２古河Ａ
呉羽３−２平クラブＢ
△三位決定戰
古河Ａ３−０平クラブＢ
△決勝
平クラブＡ３−２呉羽

常磐組大敗 對熊谷野球

常磐炭鑛對熊谷組野球戰は五日午前十時から内郷町金坂グランド、午後一時から湯本町淺貝常磐球場で開催したが常磐振わず第一回戰九對一、第二回戰三對一で大敗した

ぢでお困りの方へ是非おすすめしたい
ユーゲン・ジュネル博士處方の特効藥あります
ダルマ藥局
小名濱町本町 電二三二

和洋菓子
御進物用折詰
多少に拘らず御用命下さい
◎募集 女店員
二十才前後高女卒 履歷書本人持參
平驛前 壽百貨店 電265

祝 國立療養所翠ヶ丘病院病棟增築竣工

石城地方町村會
會長 鈴木榮一
事務局長 橋本勳

祝 增築落成
瀨尾藥局
平市才槌小路
電話五五三番

增築竣工御挨拶
今日日本に課せられた大事な問題の一つは結核對策であろうと思います幸い近年日本の結核死亡率は減少の傾向にありますが尚年間一四〇万近い結核による死亡者を出しております。これに對し現在の結核病床はその半數にも滿たない狀態であつてこれを歐米に比較いたしますと時心憂わしきものがあります。此度關係各方面の御力添いにより病棟增築六十四床の增床を見ましたことは結核對策上まことに御同慶の至りと存ずるものであります、現下結核問題の重要性に鑑み、今後共に宜敷く御協力御指導を御願い申上げる次第であります。
國立療養所
翠ヶ丘病院長 大久保留吉

國立療養所 翠ヶ丘病院
院長 大久保留吉
庶務課長 小林重孝
醫務課長 鈴木又兵衛

東北地方療養所 望洋荘
所長 前田千秋
事務長 和田飛古市

石城地方事務所
所長 箱崎利勝
次長 芳賀三男

外科
松田病院
小名濱町驛前通り

歌人及び歌壇へ (下)

小名濱町 會田亮

なおこの機會に過日の歌會の作品について二、三私見を申上げて見度い。

◎宵祭り太鼓の音のきこゆれど庭をのさびし虫しきり鳴く

この歌で宵祭りと切つたために非常にギゴチない感じである。矢張り宵祭りのとした方が移りがいい様に思うがどうか。あまり「の」が重なるので作者は故意にそうしたのかと思うが。

○秋の草人にふまれて泣き叫ぶわが悲しむを人知らぬなり

先ず秋の草、夏の草と現代人は云うであろうか。秋草夏草春草ではなかろうか。それに秋の草と泣き叫ぶとで歌が三つに切れて意味が通りにくいし、赤草が赤草が泣きは直感にしても大げさだと思う是は秋草のとし、泣く如くとしたらどうだろう。

秋草の人にふまれて泣く如くわが悲しむを人知らぬなり。

では作意を損うであろうか。

○縁に出で花器取り揃へをる妹に今日の稽古の百合をきりやる。

縁に出ているのは姉か妹かそれとも二人で居るのが判然しない處もあるが是はそれでいいとして、取り揃への取りは全くの蛇足であり、結局のきりやるが、實際には切つてやるのだろうけれど、粗雑な感じを與えるし、なお大事な結句として坐りが悪いし語感も悪い。ために歌全体の調子をこわしているので取りを省きやるをおくと訂正してはどうか。

○縁に出で花器揃へおる妹に今日の稽古の百合をきりおく

この方が歌がよく落ちつくと思うし妹を思う姉の心情が滲く泌み出てくると思うが不満であるかどうか。

○荒壁のまゝなる家に落ちつくに青き疊は匂ふ心地す。

青疊は通常の臭覺の持ち主である限りは、實際に匂うのであつて、匂う心地がするのではない。それを強いて心地すとしたのは、語句の字數の關係上そうしたのであろうが、もしそうであるとすれば、その安易な作歌態度は當然反省すべきである。それとも臭覺の異常を認めるなら止むを得ない。

○上げ汐になりて川面にけだものの亡骸うごきて昏れかゝりたり。

このけだものは何だろう。吾々の覺感では犬か猫を直感するのだが、作者はその何であるかを見極め得なかつたのか或は犬とか猫とか矢張り語呂の關係で明示し得なかつたのか。何れにしてもグロテスクであり、且つ昏れかかりたりで時代放れがしている。川があつてけだものの死骸が浮いており、折よく上げ汐で昏れかかつている、もう一つ道具の鐘が鳴れば申し分ない道具立である。

以上不しつけな勝手な事ばかり申上げて甚だ相濟まないと恐縮するが、何よりも愛好する短歌のためまた磐城歌話會のために、憎まれペンを揮つた次第。乞御諒恕。

× × ×

第二回 産業文化祭開く 十二月一日から三日間

秋の産業祭り、第二回磐城産業文化祭は平市、石城町村會、平商工會議所外六團体共催の下に來る十二月一日から三日間、市公會堂本舘、日本間、農業會舘等に商業舘、農業舘を開設、水、林産加工品を初め農産物の品評、自動耕耘機の展示及び實演、市内各メーカー製作品の展示即賣等、多彩な催を繰り展げることになつた

第四回住宅金融貸付 受附は本月卅日まで

第三回で一應締切られた住宅資金に對する住宅金融公庫からの貸付けはこの程次の條件付きで第四回として本月三十日迄受付けを行うことになり市民をよろこばしている

この程市土木課にあつた住宅金融公庫仙台市支所長からの連絡によれば▽本年度中に竣工せねばならないので多雪地區は受付けない▽敷地準備と設計等の書類、融資の契約が早急に提出出來る事を前提としている場合は受付ける

縣民委に四氏

内郷町齊藤正春(四九)根本林平(六七)高萩睦男(四六)瀧口三義(四二)の四氏は三日厚生省から縣民生委員を委囑された

引揚げ援護の運動 市で諸團体と協力

向寒の時期を迎え、今年も歸り來ぬ人の留守をわびしく守る未歸還者留守家族に温かい慰藉激勵と力強い援護の手をさしのべ國民的輿論と熱意とを喚起する運動、引揚援護「愛の運動」は來る十五日から十日間、全國一齊に開始されるが、これに先立ち市當局では關係諸團体とタイアップ、ポスターステッカー、壁新聞等の掲示によつて啓發宣傳に乘り出すことになつた

植田町公民館運營委員決る

植田町の公民館は小學校内に設置され舘長には同校舟生校長主事に役場教育主任の岡田氏が兼務しているが今回左の運營委員會が設置され委員長は近く互選する

鈴木宇志二、園部一巳、舟生伊佐美、綠川芳美、北郷德助、古和口惠子、小野塚量、岩瀬淸隆、高木二男、成瀨巳三、高木一郎、舟生儀中、古川允孝、永井佳子、古川クラ、前田艶子、平山惣吉、中根覺衛、生駒康淸、山崎光三、樫村淸、森合芳男、赤津喜代三、赤津新兵工、豐田豐、箱崎義一、佐川正雄

新病棟が落成 收容能力百八十五名に 翠ヶ丘病院 更に擴張へ

○…豐間町國立療養所翠ヶ丘病院では病棟增築落成祝と併せて療養祭を秋晴に惠まれた文化の日の三日午前九時より紅白の幕に飾りたてられた娯樂室に佐藤厚生省東北醫務出張所長、青沼保健所長、内木石城醫師會長ら約四十名の關係者が集り盛大に擧行したがこの日を記念して職員並に患者の華道、寫眞展、詩、俳句書道、繪畫などの展示もあつた

○…今度竣工を見た病棟は厚生省第一期分病棟增築計畫の一環として二百万円の工費で磐城土建が請負、去る九月十日に着工したもので現病舎の東側に當る防風林の中に出來上つたもの、百九十建坪、平屋建、四病室、六十ベットが整備された、此が完成したため同療養所は現在の入院患者男八十三名、女三十八名計百二十一名のほかに六十四人が增加するので百八十五名の收容能力となる、なお厚生省の病棟增築計畫第二期計畫も年内に始まることになつており いよいよ同病院も整備されることになつた

○…この翠ヶ丘病院は御大典記念事業として大正七年五月五万二百四十円二十五錢の豫算で着工、翌大正八年十二月縣立結核療養所回春園として開園式を擧行、同九年一月から患者の收容を開始したものだが、白砂青松豐間海岸の風光明びな地を選んで建たもので昭和になつて國立療養所と看板替を行い今日に至つたもので最近は觀光の面から地元の一部より移轉運動が起つているけれども本省の方針としては結核療養施設の擴充と云う點から益々整備しつつあり同病院でもこの氣運に呼應して縣道筋に長さ百二十間のコンクリートの基礎の上に綠の塀を廻し美觀にも留意して協力している

21日から

學校や團體を廻り レントゲン檢査實施

平保健所では縣衛生部の應援を得て二十一日から管内の小中高校生徒及び一般團体のツベルクリン陽性者約二万名に對してレントゲン自動車を巡回させて映畫紙芝居で衛生教育をも兼ねてレントゲン檢査を實施する

小名濱四倉のロケ終る

毎日新聞社が海外に紹介するため目下製作中の映畫「新しき日本」の現地ロケは二十二日小名濱、二十三日四倉の日割で撮影を終了した、小名濱町のロケは魚市場の水揚状況日本水素、港灣、夜の小名濱など十二カ所を撮り四倉町では磐城セメント工場を撮つたこの映畫は新しき日本東北版として歐米に送ることになつている

少年保導 野球大會 十一、二日

平市、防犯協會、郡下各中學校PTA會、讀賣新聞社共催に成る、少年保導育生促進秋式野球大會は來る十一、二の兩日平市營、平工の二球場に盛大に擧行される、參加希望のチームは七日迄に主催者側に申込まれたい

小學生の盗み

勿來町關田字北町小學三年生古口某(九ツ)は去月二十七日同字遠藤高光(二五)さん方の下駄箱の上から現金千円を盗み三日勿來町署から書類送檢

傳染病

◇錦町大字中田字作敬五三雜役婦川井タミ(三八)さんは三日赤痢と決定隔離

◇平市南町七一土木業箱崎定雄氏の長男忍(三ツ)ちゃんは二日ジフテリアと決定隔離された

いわき俳壇

玉水吟社句會 兎丘選

手洗ふや秋をあつめし溪の水　たづな
こほろぎや吾が一とこまの過去を鳴く
爽やかや吾が讀む聲の壁に澄む　右紅女
流れ木に半ばは伏して稻の花
秋出水大樹に群なく夕烏
たのしきや髮上げさせて月に病む　雅鼓女
破鏡の人多く語らず秋扇
木せいの門に消えたり月の客
虫の聲うつつに聞て五日臥す　砂丘
たちばみさ月をよそたなる音やさか
月まつるよすが穗すすきことに濃く
月の光蔦をすべりて窓におつ
銀漢や油彩抱いて戻るとき　松甫
訪へば無人の家なり秋の風
山深く來て散る露の音たのし
山の湖秋を映してあますなく
菜畑に雀おり來て今朝の霜　啞雀
秋の水染工場の藍は藍
摘み連るる夫婦暮れそむ小菜畑
朝寒や湯氣立つ井戸の濯ぎもの　北窓
たけて人一人來る今日の月
逢き灯と別れて來たり秋の雨　花笑
名月に隣りの團子突きにけり
寶生寺泊作
法師蟬塔ある山の深さかな　巨樹
昔の生徒六人見舞に來る
秋を病んで野草の花の香に溺る
屋根石の蔭それぞの露をもつ
つまづくや苔の厚さの冷やかに
冷やかかや橋下を過ぎると一とかげり

ラジオ JOCP JOHQ

【7日】ローカル 郡山放送
後六・三〇「家庭と婦人」「教育えの情熱」新日本婦人同盟 川滿子

耳鼻咽喉科 高柳醫院 高柳博明 平驛前(電一二二番)

當用日記 卓上日記
文房具 書籍雜誌 度量衡 播槌小路 魁文堂 電三二三

いよく燃料の需要期になりました ●御註文をお願いします
優秀 ミツウロコ 木炭 煉炭 棒炭 薪 市原商店 平市一丁目電244 木炭倉庫 平市才槌小路電499

精工舍の時計 平一 トキワヤ時計店

味と香りのよい 新のり 入荷致しました ★七日より賣出します 藤越 食品部 電1280 2

密造酒は 飲むな買うな 売るな造るな 持ってるな
酒は颯爽 焼酎は天晴
後援 平税務署

胃腸良藥 三式錠 各藥店にあり
慢性に 飲みすぎに 食べすぎに
八日分 五〇円 二十日分 一〇〇円
代理店 平市田町十三 神谷藥局 電(平)三十二番

品質最高 リスカレー 純粋輸入原料使用 リスコショー リス洋カラシ リス七味唐カラシ

品質本位 家庭染料 みやこ染

(入院隨意) 產科婦人科 中田醫院 中田三郎 平市材木町二一四(聚樂館附近) 電話一〇九七番